

第2回 町民フォーラム進行表

日 時：23年10月28日（金）

PM6：00～PM8：00

場 所：福祉センター 会議室

時 間	内 容	適 用
PM6：00～	開会挨拶 企画グループ参事	
PM6：10～6：30	前回の復習とアンケート結果概要	前回不参加者のフォロー含む
PM6：30～7：00	チーム員意見（BW用紙）への記述	私の意見
PM7：00～7：10	休憩	
PM7：10～7：30	記述したBW用紙をもとに、項目出しに向けたチーム討議（メモに書き出す）	討議内容のメモ
PM7：30～8：00	チーム討議結果を基に定住促進、少子化対策に向けた個別項目出し	中間整理 （コピー）
	次回の説明	・リーダー ・記録係

【第1回目（23.9.12）の確認】

- ◎開会あいさつ 企画グループ参事
- ◎開催趣旨と開催概要と町の現状確認
 - ・町担当者より資料に基づき説明
- ◎町民フォーラムの目指すものとスケジュール（予定）確認
 - ・コンサルより資料に基づき説明
 - ・高校生会議の概要報告
- ◎数字ゲーム
 - ・的確な情報取得、情報共有の必要性、重要性の確認
- ◎各自BW用紙への書き写し（私の意見）
 - ・定住促進、少子化対策として重要なこと
- ◎チーム分け（1～8の8チーム）
 - ・自己紹介と意見発表
 - ・リーダーと記録係の選任
- ◎終了

アンケート調査第1次単純集計結果の抜粋

町民、中高生、福島会、アンケート調査結果抜粋
(H23.10.17 現在)

1. 配布・回収数

配布対象	配布数	回収数	回収率
①町民 20歳～39歳	300	116	38.7
②中学3年生	40	38	95.0
③高校生	67	66	98.5
④福島会	100	46	46.0
計	507	262	—

2. 町民アンケート

(1) 回答者の内訳

回答者の内訳は、男性41人(35.3%)、女性71人(61.2%)、性別無回答4人(3.4%)、年齢別では、30歳代が68人(58.6%)、20歳代が38人(32.8%)、20歳未満が4人(3.4%)、無回答6人(5.2%)となっている。

回答数=116

【町民アンケート性別・年齢別】

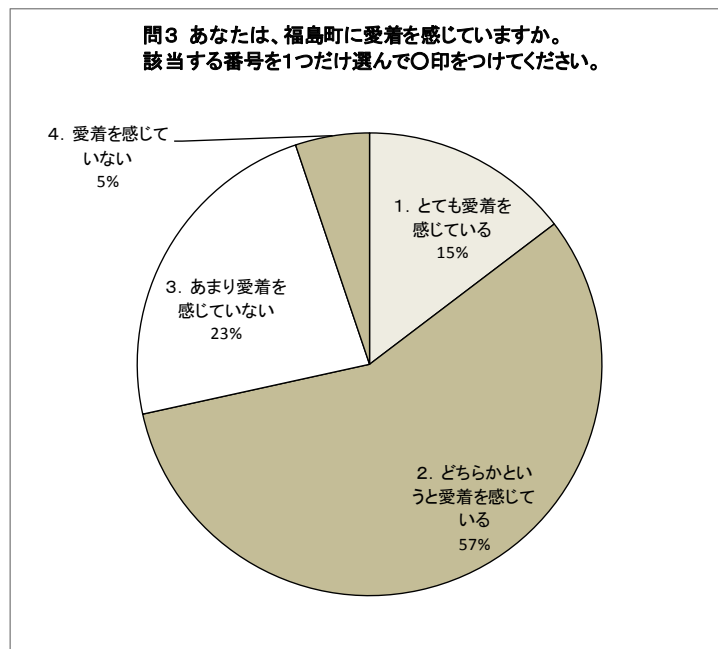
単位：人

	20歳未満		20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		計	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
男性	1	2.6	8	20.5	5	12.8	14	35.9	11	28.2	39	100.0
女性	3	4.5	12	17.9	12	17.9	20	29.9	20	29.9	67	100.0
計	4	3.8	20	18.9	17	16.0	34	32.1	31	29.2	106	100.0

※アンケート調査結果の円グラフ等については、小数点第1位を単数処理しています。

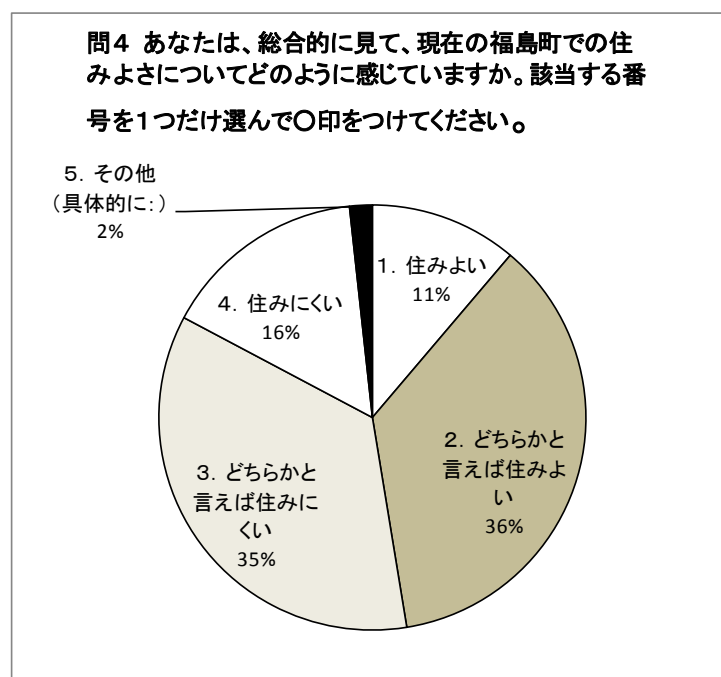
(1) 福島町に愛着を感じているか（単一回答）

福島町に「愛着を感じている（とても愛着を感じている＋どちらかという愛着を感じている）」は72%、「愛着を感じていない（あまり愛着を感じていない＋愛着を感じていない）」は28%となっている。



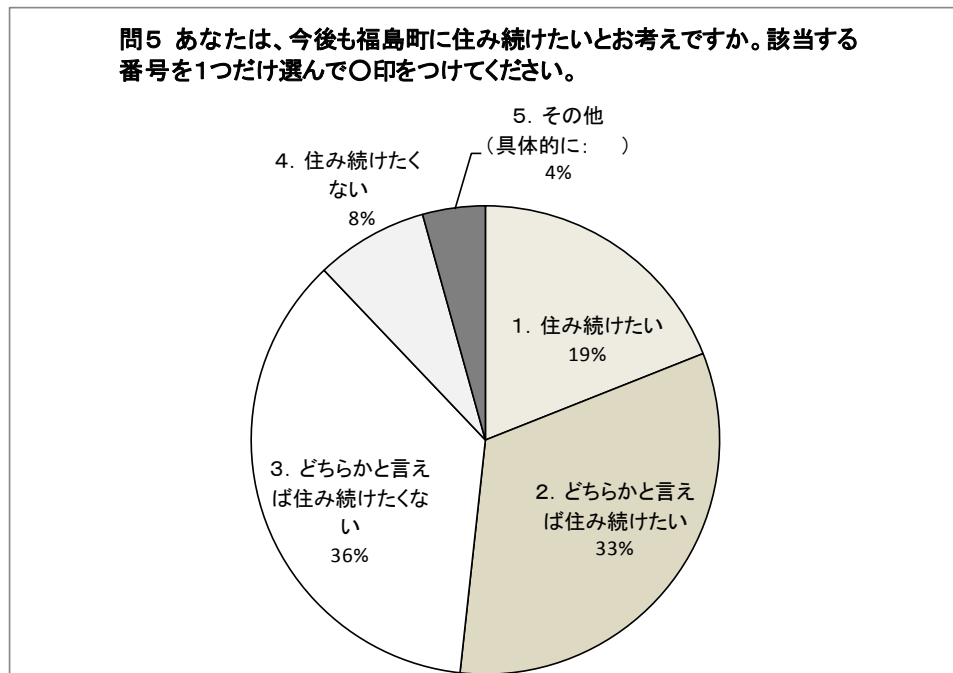
(2) 福島町の住みよさについて（単一回答）

福島町の住みよさについては、「住みよい（住みよい＋どちらかと言えば住みよい）」が47%、「住みにくい（どちらかと言えば住みにくい＋どちらかと言えば住みにくい）」が51%と、「住みよい」と「住みにくい」が、ほぼ半々である。



(3) 今後も福島町に住み続けたいと考えているか（単一回答）

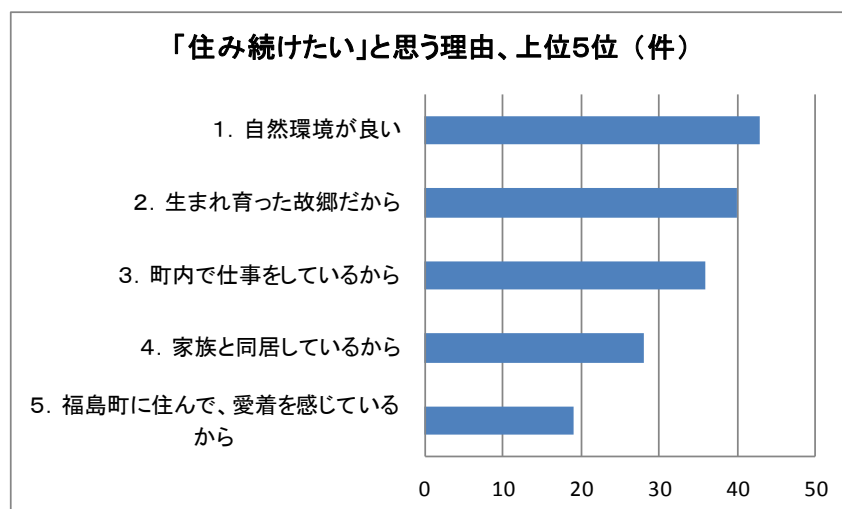
今後も住み続けたいと考えているかについては、「住み続けたい（住み続けたい＋どちらかと言えば住み続けたい）」が52%、「住み続けたくない（どちらかと言えば住み続けたくない＋住み続けたくない）」が44%となっている。



(4) 住み続けたいと考える理由、住み続けたくないと考える理由（複数回答）

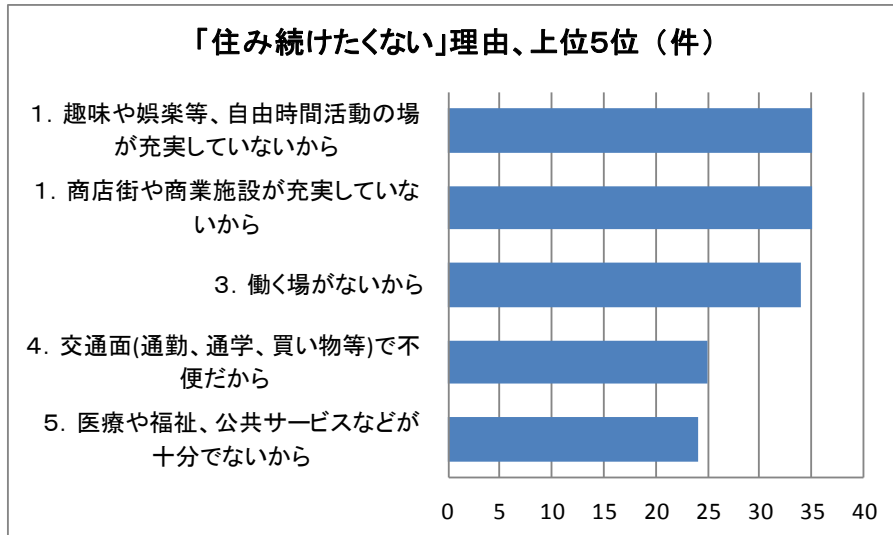
住み続けたいとする人の理由は、「自然環境が良い」、「生まれ育った故郷だから」、「町内で仕事をしているから」などが上位になっている。

回答数=60



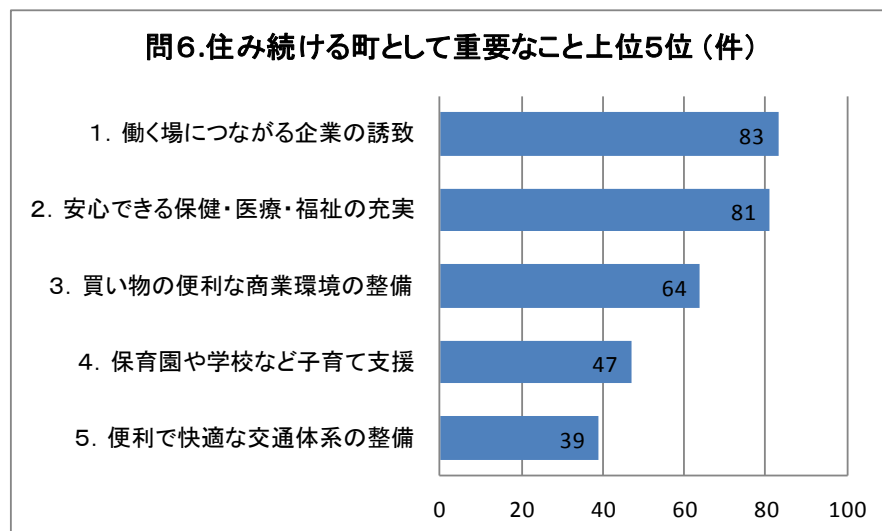
住み続けたくないとする人の理由としては、「商店街や商業施設が充実していないから」、「趣味や娯楽等、自由時間活動の場が充実していないから」、「働く場がないから」、などが上位となっている。

回答数=51



(5) 住み続ける町として重要なこと（複数回答）

住み続ける町として重要なことは、「働く場につながる企業の誘致」、「安心できる保健・医療・福祉の充実」、「買い物の便利な商業環境の整備」などが上位となっている。



問6 あなたが、住み続ける町として重要なことは何ですか。該当する番号を上位5つまで選んで○印をつけてください。

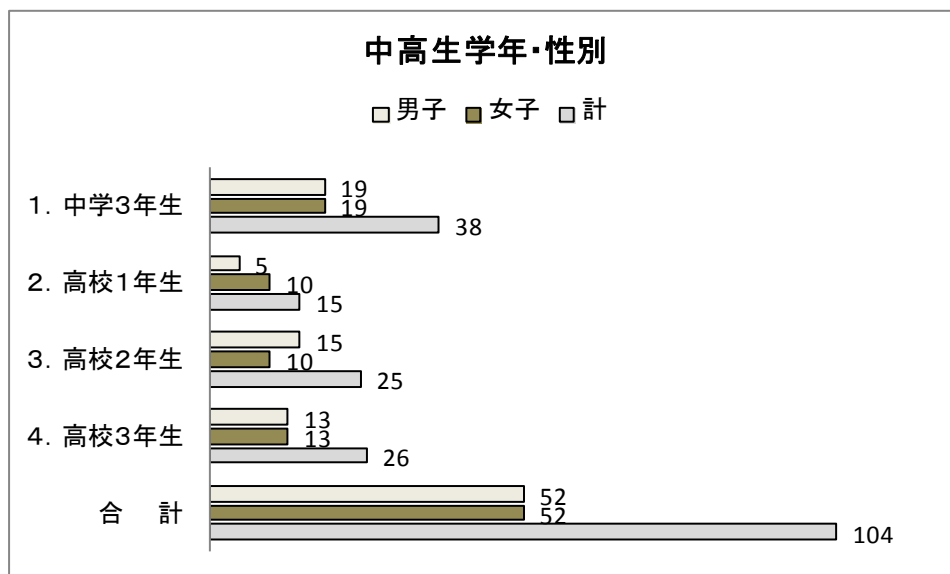
項 目	件	%
1. 便利で快適な交通体系の整備	39	33.6
2. 安心できる保健・医療・福祉の充実	81	69.8
3. 働く場につながる企業の誘致	83	71.6
4. 買い物の便利な商業環境の整備	64	55.2
5. 漁業や漁業関連産業の一層の活性化と振興	27	31.9
6. 農業や林業の振興	16	13.8
7. 集落や農地、山林、河川の環境保全	9	7.8
8. 観光振興やイベントなど多くの人との交流機会の充実	24	20.2
9. 保育園や学校など子育て支援	47	40.5
10. 教育環境の整備	30	25.9
11. 生涯学習や創作活動、スポーツ活動の機会や場所の充実	21	18.1
12. 歴史に親しめる文化歴史施設や生涯学習の機会の整備	1	0.9
13. 省エネ、ごみのリサイクルなど環境にやさしいまちづくり	9	7.8
14. 防災・防犯を充実させた安全・安心のまちづくり	25	21.6
15. 情報通信基盤の強化	23	19.8
16. その他（具体的に：)	2	1.7
無回答	1	0.9
計	(116)	441.1

3. 中高校生アンケート

(1) 回答者の学年別・性別の状況（単一回答）

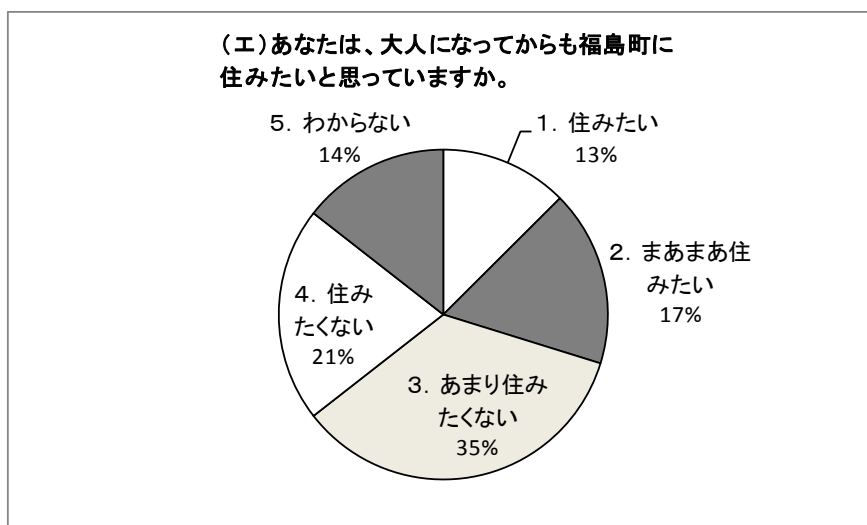
中高校生の学年別内訳は、中学生38人（36.5%）、高校生66人（63.5%）である。

回答数=104



(2) 大人になっても福島町に住みたいと思っていますか（単一回答）

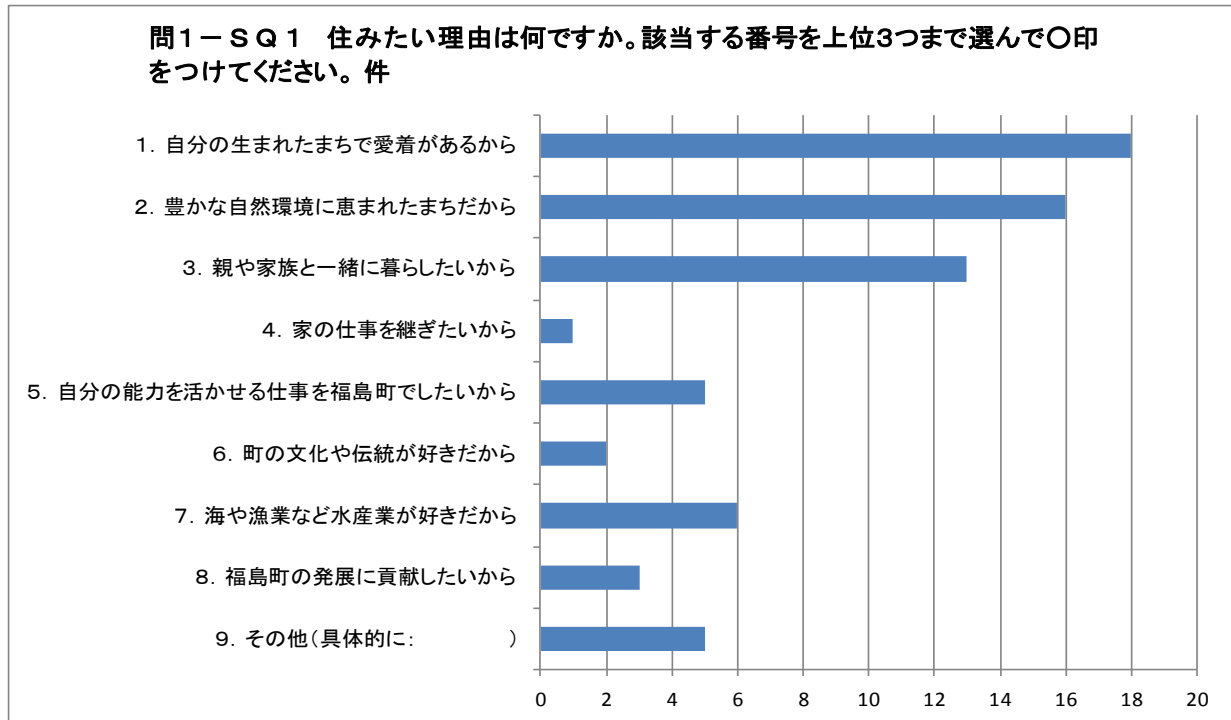
大人になっても福島町に住みたいかについては、「住みたい（住みたい+まあまあ住みたい）」が31人（30.0%）、「住みたくない（あまり住みたくない+住みたくない）」が58人（76%）となっており、「住みたくない」が4分の3となっている。



(2) 住みたい理由、住みたくない理由（複数回答）

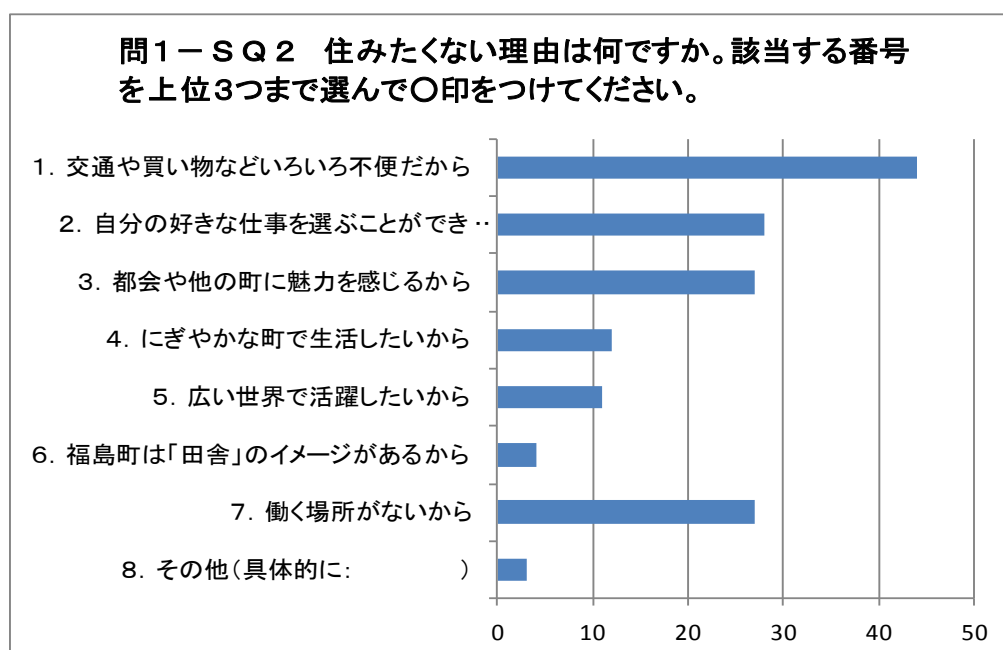
住みたいとする人の理由としては、「自分の生まれたまちで愛着があるから」、「豊かな自然環境に恵まれたまちだから」、「親や家族と一緒に暮らしたいから」などが上位である。

回答数=31



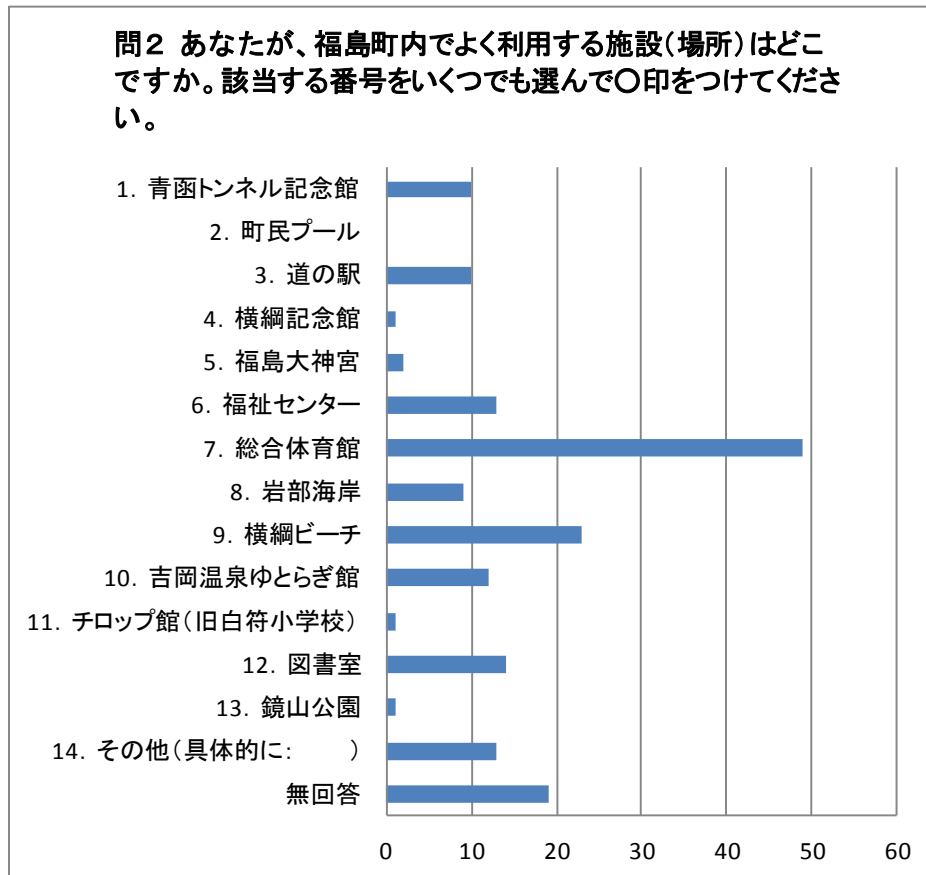
住みたくないとする人の理由としては、「交通や買い物などいろいろ不便だから」、「自分の好きな仕事を選ぶことができないから」、「都会や他の町に魅力を感じるから」、「働く場所がないから」などが上位である。

回答数=58



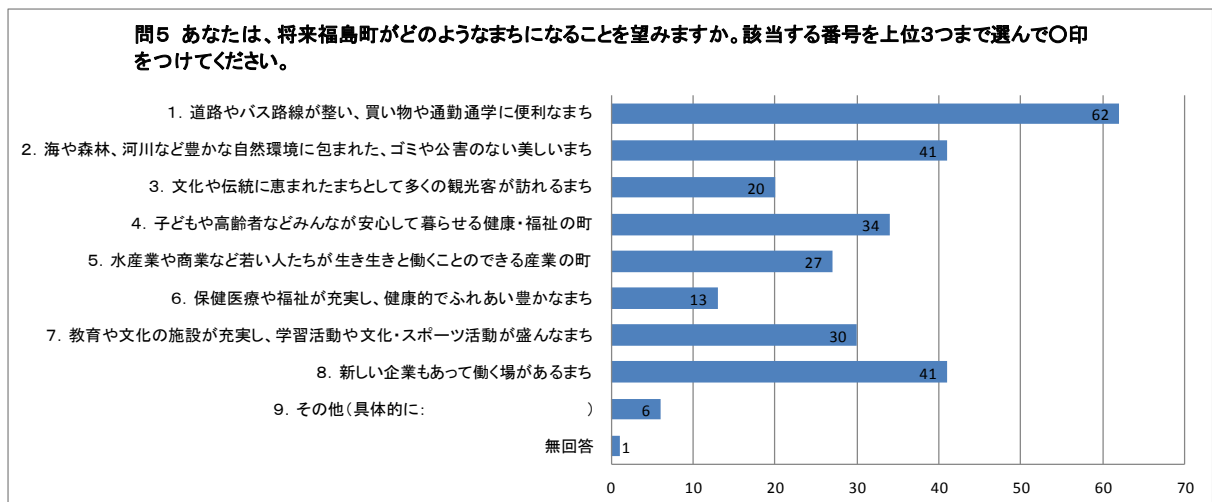
(3) 町内でよく利用する施設（場所）はどこか（複数回答）

町内でよく利用する施設（場所）としては、「総合体育館」、「横綱ビーチ」、「図書室」、「福祉センター」「吉岡温泉ゆとらぎ館」などとなっている。



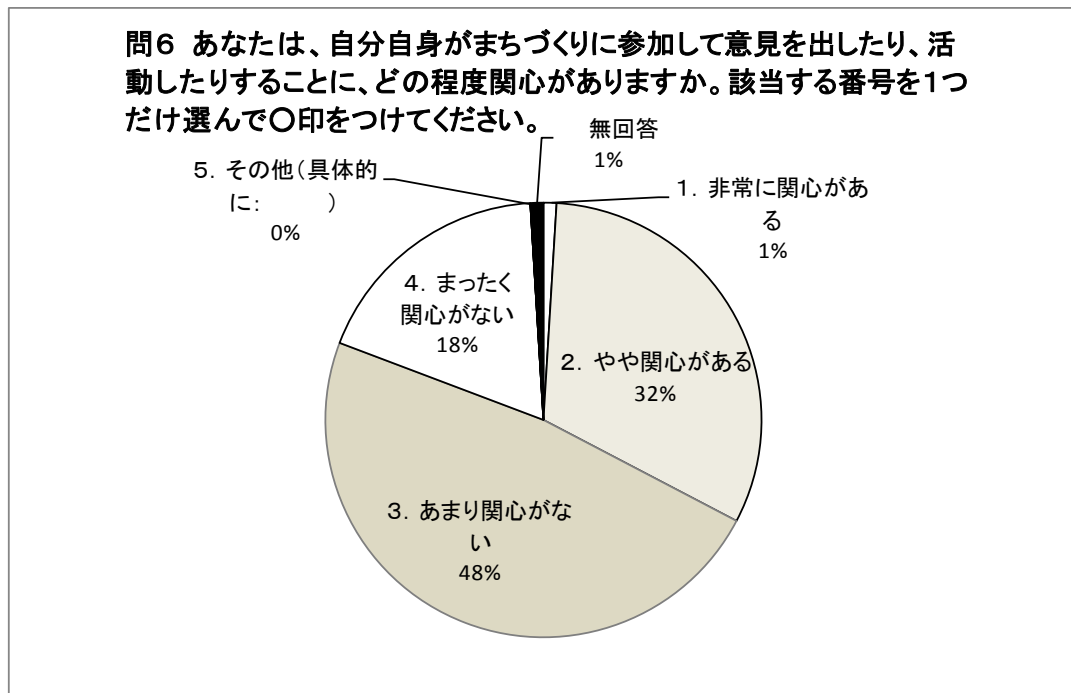
(4) 将来どのような町になることを望むか（複数回答）

将来どのような町になることを望むかについては、「道路やバス路線が整い、買い物や通勤通学に便利なまち」、「海や森林、河川など豊かな自然環境に包まれた、ゴミや公害のない美しいまち」、「新しい企業もあって働く場があるまち」、「子どもや高齢者などみんなが安心して暮らせる健康・福祉の町」、「教育や文化の施設が充実し、学習活動や文化・スポーツ活動が盛んなまち」などが上位になっている。



(5) まちづくりへの参加等への関心度（単一回答）

まちづくりに参加して意見を出したり、活動したりすることへの関心は、「関心がある（非常に関心がある+やや関心がある）」が33%、「関心がない（あまり関心がない+まったく関心がない）」が66%となっている。

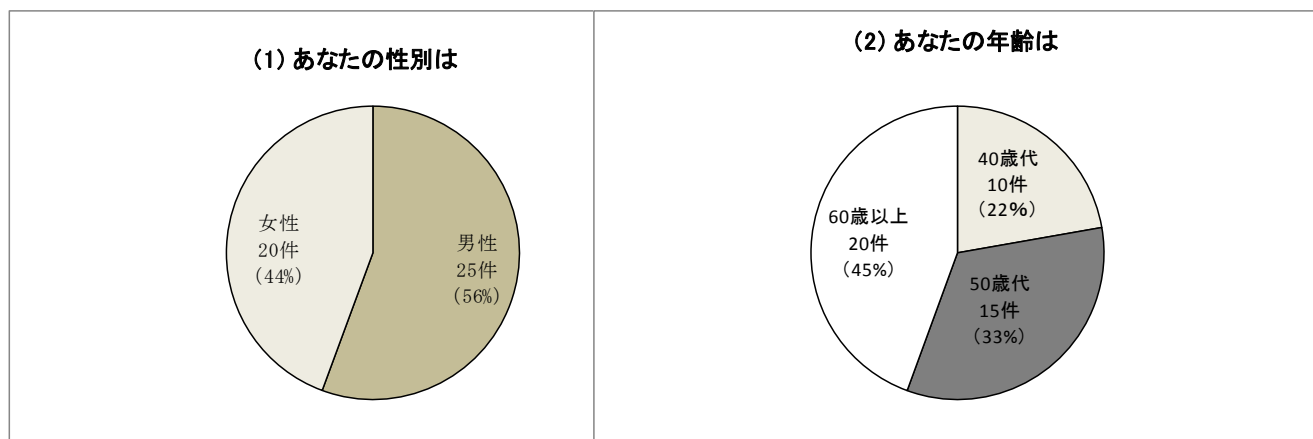


4. 福島会

(1) 回答者の性別と年齢（単一回答）

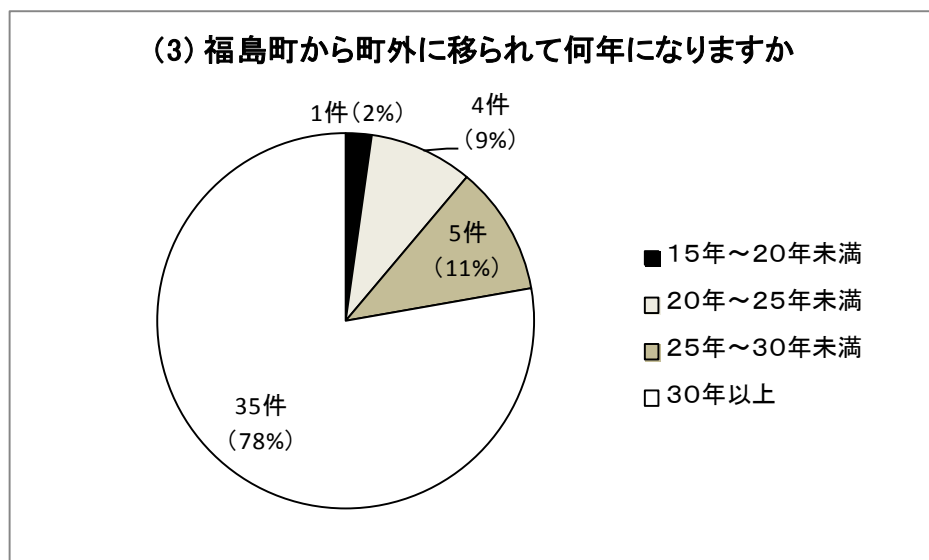
回答者の性別は、男性が56%、女性が44%である。

また、年齢別では、40歳代が22%、50歳代が33%、60歳以上が45%となっており、60歳以上が半数を超える。



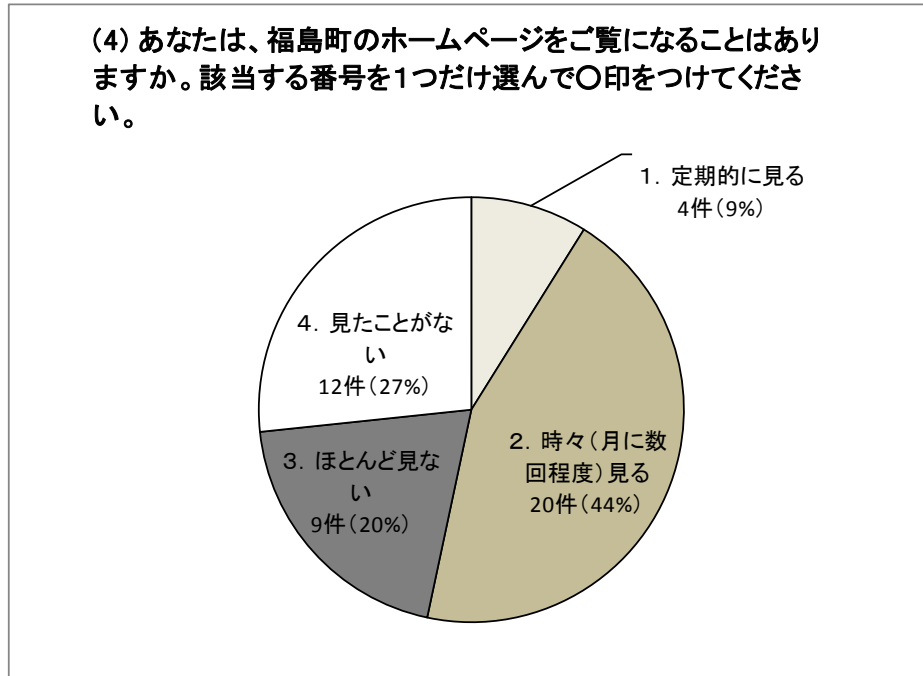
(2) 町外に移られて何年になるか（単一回答）

町外に移られて何年になるかは、「30年以上」が78%、「25年～30年未満」が11%、「20年～25年未満」が9%となっている。



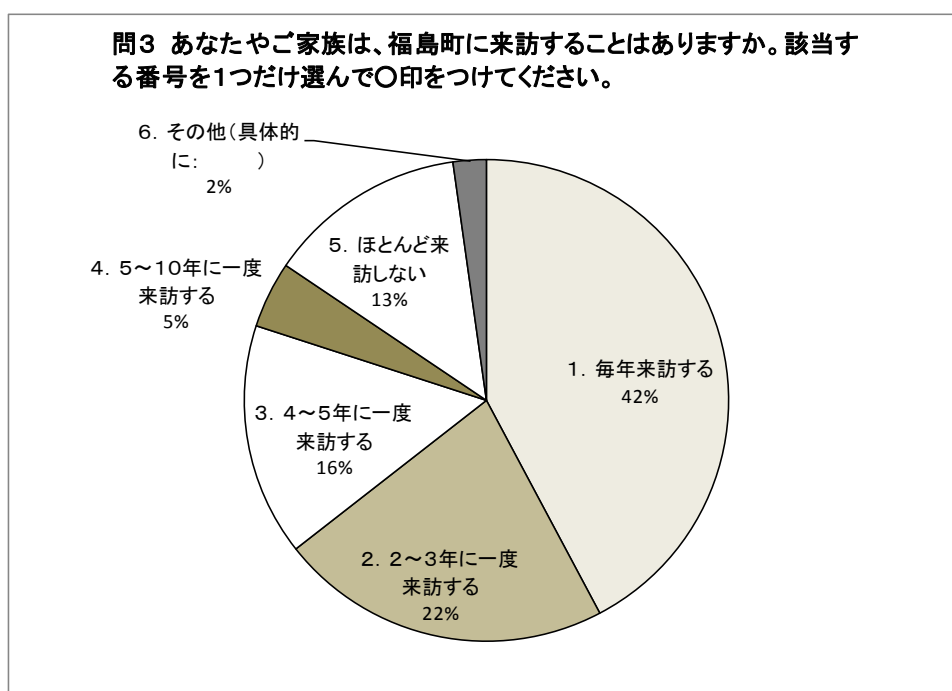
(3) 福島町のホームページをどの程度の頻度で見ているか（単一回答）

福島町のホームページを見る頻度は、「時々(月に数回程度)見る」が44%、「定期的に見る」が9%となっており、半数強の人がホームページを見ている。



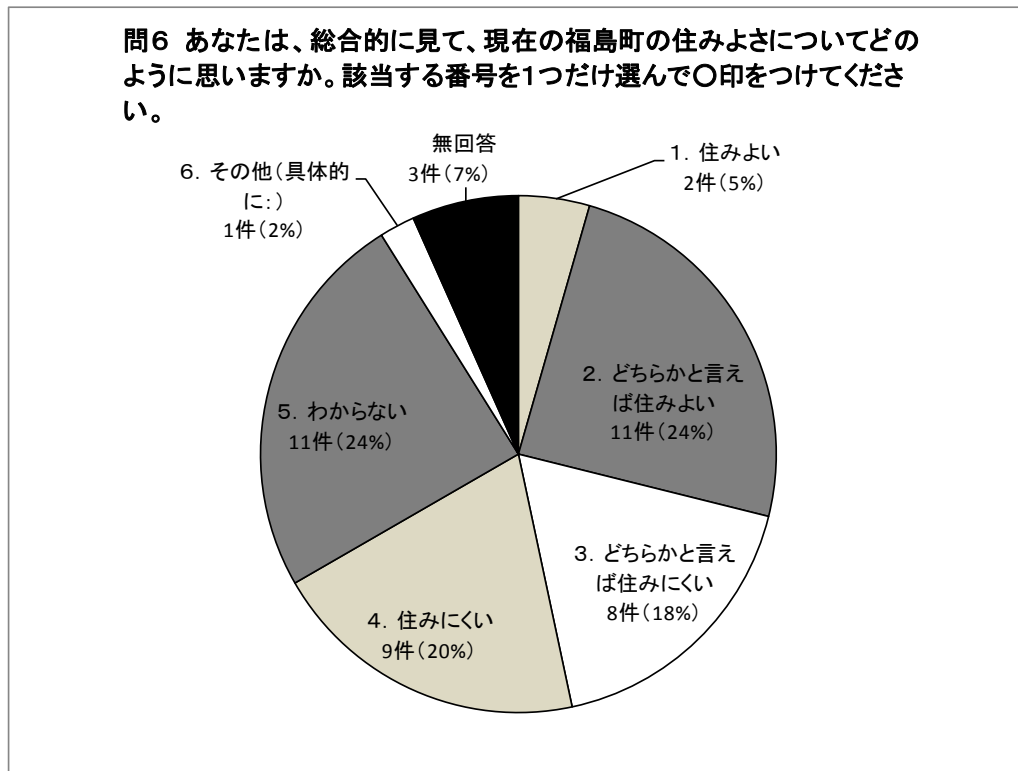
(4) あなたやご家族は福島町に訪れることがあるか（単一回答）

どの程度の頻度で福島町を訪れているかについては、「毎年来訪する」が42%、「2～3年に一度来訪する」が22%と、回答者の4割強が毎年福島町を訪れている。



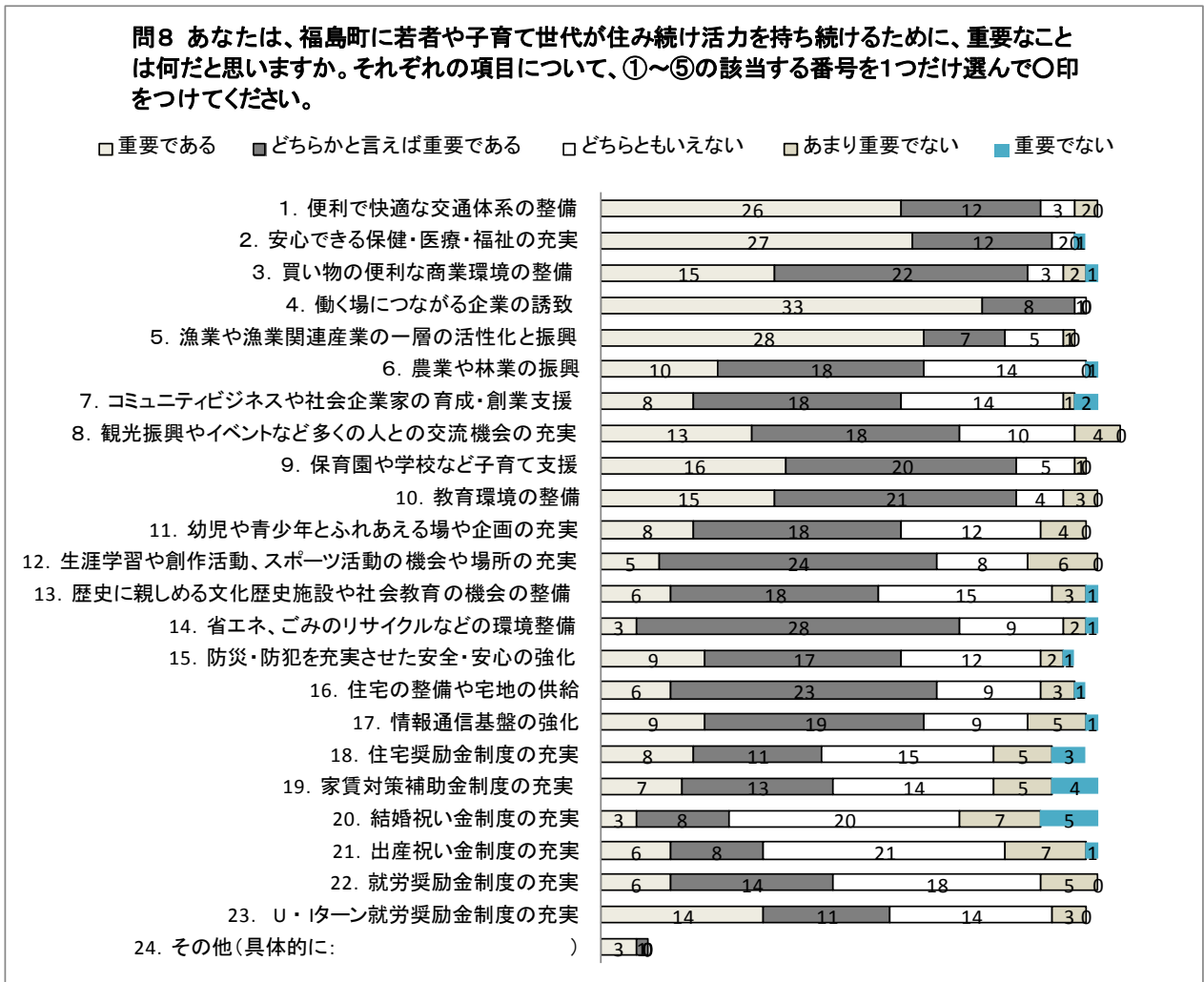
(5) 現在の福島町の住みよさについてどのように思うか（単一回答）

福島町の住みよさについてどのように思うかは、「住みよい（住みよい+どちらかと言えば住みよい）」が29%、「住みにくい（どちらかと言えば住みにくい+住みにくい）」が38%、「わからない」が24%となっている。



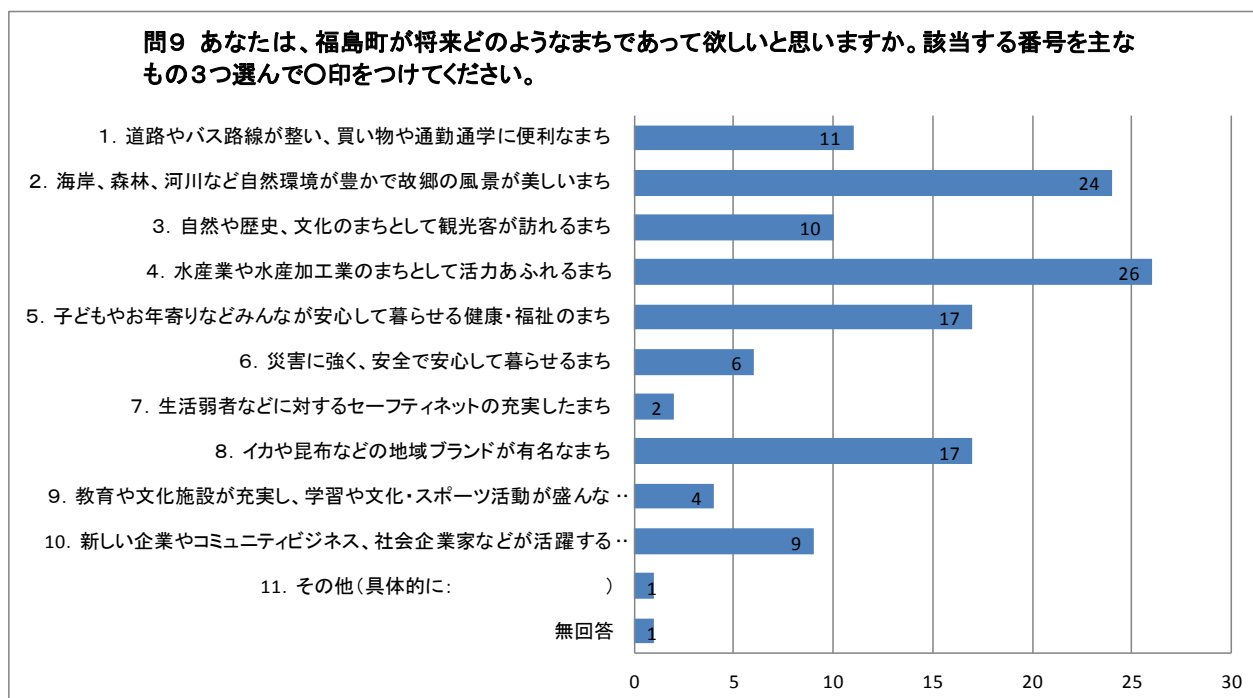
(6) 福島町に若者や子育て世代が住み続け活力を持ち続けるために、重要なことは何だ
 と思いますか（項目別・単一回答）

重要なことと思うものの上位は、「働く場につながる企業の誘致」、「安心できる保健・医療・福祉の充実」「便利で快適な交通体系の整備」「漁業や漁業関連産業の一層の活性化と振興」「買い物の便利な商業環境の整備」などとなっている。



(7) 福島町が将来どのようなまちであって欲しいか（複数回答）

福島町が将来どのようなまちであって欲しいかは、「水産業や水産加工業のまちとして活力あふれるまち」、「海岸、森林、河川など自然環境が豊かで故郷の風景が美しいまち」、「子どもやお年寄りなどみんなが安心して暮らせる健康・福祉のまち」、「イカや昆布などの地域ブランドが有名なまち」などとなっている。



5. フォーラム参加者がホームページを見る頻度（単一回答）

質問5 あなたは福島町のホームページをどの程度ご覧になりますか。該当する番号に○をつけてください。

性別	人数	ほぼ毎日	週1回以上	月1回以上	数月1回	年数回	ほとんど見ない	見たことはない	無回答
男性	23	1	1	6	4	4	2	1	2
女性	22	2	5	3	1	2	5	2	1
合計	45	3	6	9	5	6	7	3	3

以上